



草津中通信

令和5年 1月23日(月)
草津町立草津中学校 No.17

教育目標 心豊かで、高い知性をもつ、健康な生徒の育成

スキー県総体(1/10,11) あいにくの天候の中、選手達はがんばりました

なお、草津会場のコンバインドクロスカントリーは、天候不良のため中止になりました。しかし、協議の結果、日頃の成績をもとにして全員が全国大会に出場となりました。



1日目は吹雪で視界が遮られるなか各校の選手は通り過ぎていきました。

全国大会は2月の上旬に長野県で開催予定です。

県中体連スキー大会【アルペン】坂田結(回転優勝) (大回転3位) →両種目とも全国大会に出場
【クロカン】女子フリー 村田彩夏(優勝) 大塚柚季(準優勝) 齋藤陽菜里(3位)
男子フリー 山口仁太郎(優勝) 山口詩穂(4位)
女子3×3kmリレー(優勝 村田彩夏 大塚柚季 齋藤陽菜里)
女子クラシカル 村田彩夏(優勝) 齋藤陽菜里(準優勝) 大塚柚季(3位)
中澤知愛(4位)
男子クラシカル 山口仁太郎(優勝) 山口詩穂(4位) 全員全種目で全国大会に
【スペシャルジャンプ】女子市川栞(優勝) 男子市川慎一郎(優勝) 花岡享志朗(2位) 藤重翔(3位)

薬物乱用防止教室(12/16) 講師:学校薬剤師 市川衛先生 2年生対象



演題 薬物の真実

気分が高まったり、思考が鈍ったり、幻を見たりの症状を引き起こす薬物。身近にあるかぜ薬にも同じような成分が含まれているそうです。最初は「少しくらいなら」が、だんだんと止められなくなるのがその怖さだそうです。

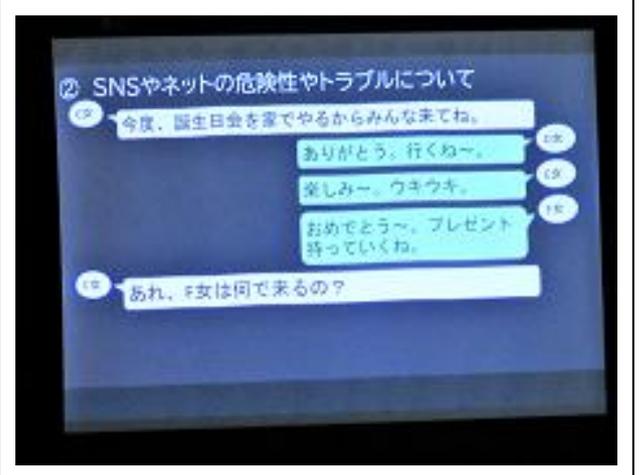
吾妻教育事務所の鳥塚嘉紀先生、長井隆行先生にお越しいただきました。

○ネットの長時間利用は依存症になりやすく、大脳に好ましくない影響を及ぼす。

○SNSの文字だけのコミュニケーションと、実際に顔を合わせてのコミュニケーションでは、不必要な誤解を生じて互いの意志の疎通はできないことが多い。リアルタイムのコミュニケーションを大切にしよう。(右図画面参照)

○ちょっとしたふざけが、自分の想像を超え犯罪に結びついてしまう場合もあることを自覚したネット利用が必要であるなどお話いただきました。

SNS講習会(12/19)



「何で来るの」 → どんな手段で来る?、なぜ来る? の2通りの解釈 言う側と聞く側で異なる場合も!

群馬県中部地区アンサンブルコンテスト

弦楽七重奏 金賞

税についての作文コンクール

群馬県吾妻行政県税事務所賞 干川穂佳

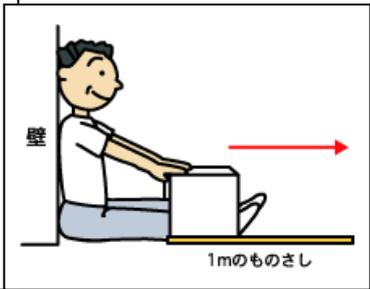
群馬県体力優良証

1年生 磯部麻耶 市川栞 杉山陽香

2年生 雨宮 廉 板垣聖 片野葉月 桑原那奈 斉藤陽菜里 佐藤美葵 村田彩夏 山本真緒

3年生 澁谷優寿朗 黒岩理夢 関天晴 本多詩生 磯部那奈 岡田祐季 高橋柚衣 中澤知愛 市川慎一郎
鹿目充座 山口仁太郎 秋本美麻 市川ななほ 高木萌々子 萬代果穂 干川穂佳

体力優良証の項目は、握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20m シャトルラン・持久走・50m 走・立ち幅跳び・ボール投げの9項目があります。全国平均と比べると、群馬の生徒は、右図の長座体前屈を苦手としているようです。



温水暖房不具合のため



各教室では業務用ヒーターを使って灯油を燃やし、室内の温度を上げています。温水と異なるのは、教室の二酸化炭素量がすぐに、しかも大量に増えてしまう点です。そのため、感染症対策としては休み時間ごとの教室換気は欠かせません。毎時間、カーテンを開けて換気し、室内空気が停滞せず、適度に湿っているようにします。また、近づくと熱いので教員が「熱いから触らないで」の注意書きを用意してくれました。床面には1.2m四方の警戒わくの表示もしています。

県優秀賞受賞



12/27 に群馬会館で表彰式がありました。2年生の米君の「更生保護を知って」が第72回社会を明るくする運動作文コンテストで日本更生保護協会理事長賞を受賞しました。

校内書き初め(1/16)



生徒一人一人が事前に故事成語のなかから気に入ったものを決めて、それを書いていました。
七転八起 が人気のあるワードのようでしたが、7回失敗しても8回目であまくいけばいいじゃないかというおおらかな解釈をすれば、物事に対して自分を追い詰めすぎることなく乗り越えていけるのかもしれない。

